

わやがわ 連・連

〔市民活動センターニュース〕

(連係・連携・連結・連衡・連鎖・連作・連接・連帯・連盟・連綿)

発行：寝屋川市立市民活動センター

572-0848 寝屋川市秦町41-1 TEL 072-812-1116 FAX 072-812-1118

第5回

ふれあひ・フェスタ

出会おう・つなごう・大きな輪

日	時	10月20日(土)	10時~15時
場	所	市民活動センター(市民会館4階)	



1. セレモニー (10:00~)

2. イベント (10:10~)

①子ども劇「セミ君の7つの夜の物語」みんなでつくる学校とれぶりんか

②腹話術「マー君坊やと私」小井手 伯子さん

③コーラス「やしの実」ほか はちかづき

3. 昼食 (12:00~)

4. 市民活動交流会 (13:00~) 2階

「語り合おう市民活動」ご参加の皆さんで語り合います
(前半30分は、桂 南光さんに参加していただきます)

※・要申込 10月5日(金)までに市民活動センターへ

※・参加対象 市民活動をされている人、興味のある人100名

5. お楽しみ抽選会 (14:45~)

何がもらえるかなー? お楽しみに!



※. パネル展示

参加団体の活動紹介をしています。随時ご覧頂くとともに、グループ交流をしてください。



※. 「みんなで歌おうコンサート」

(13:45~) 日本音楽ヘルパー協会

ふれあいフェスタ特集

☆「意義のあったふれあいフェスタ」

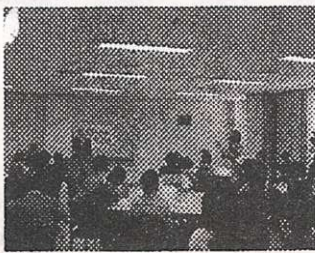
昨年10月20日に第5回“ふれあいフェスタ”が開催され360名の方々にご参加いただきました。イベント・「語り合おう市民活動」には桂南光さんのご参加もあり、パネル展示はそれぞれの団体の活動紹介など、多くの方々のご協力で盛大に開催できました。いろいろな団体の方にふれあえた、それぞれの分野で頑張っている姿を見て感動し、前向きに歩いていきたいなどの嬉しい声を寄せていただき、実行委員の励みとなりました。



「出会おう・つなごう・大きな輪」である交流の広場、情報の広場、活動発表の場として、有意義な時間をお楽しみ頂いたことに感謝と感動をしています。次回のフェスタには実行委員に手を挙げて自分の思いを企画して下さい。ご参加を期待しています。

(ふれあいフェスタ実行委員長 吉岡 文子)

☆「語り合おう市民活動」



12時30分頃から「語り合おう市民活動」会場前には行列ができはじめました。そう、落語家桂南光さんの特別出演です。会場いっぱいの参加者からの大きな拍手と、出演番組名をまねて作った「痛快サタデーちょっとだけ」の看板が南光さんを迎えました。

「何か南光さんにお聞きしたいことがありますか？」と進行係。その一声が終わるやいなや数人の参加者が競ってマイクを。特にボランティア活動に関する質問には、自身のボランティア体験やボランティア観をまじえ、笑いも含めた的確な答えに「ん〜、よう勉強したはる」と感心させられる場面もしばしば。

南光旋風と共に多くの参加者も去り、人数的にもちょっと寂しい会場になったものの、「市民活動って何やる?」、「私の思う市民活動」をテーマに繰り広げられたワークショップでは、活発な意見が飛び交い、参加者のひとり一人が日頃の活動について熱く語っていました。

(実行委員 新宅智子)

☆「お楽しみ抽選会」

ふれあいフェスタ終盤にさしかかったころ、会場は満員電車さながらの状態で、「お楽しみ抽選会」が開かれました。メイン会場の中央に並べられた机いっぱいの紙袋など、委員の有志が持ち寄った「お楽しみ抽選会景品」を前にして。

手に手に抽選札を持った参加者は、読み上げられる番号にドキドキ……。大きな袋が当たった人、がっかり顔の人などさまざまでした(でも、中身は未だわかりません、何が入っているのかは開けてからのお楽しみです)。

参加者からは、

☆「私は抽選会が大好きです。当たり外れは別として、ちょっとしたスリルが味わえるから」

☆「きれいな手作り番号札に感激しました。これだけで関係者の皆さんの気持ちが伝わってきました」

☆「いろいろアトラクションを楽しませてもらったり、抽選会を開いてもらったり、また、パネル展示で活動を拝見できて、有意義な1日でした」。など感激、感謝の声が聞こえました。

(実行委員 橋本 友子)



…活動状況…

☆市民活動交流会

6月14日	PM	1:30~	市民会館4階研修室	参加・11名
7月12日	PM	7:00~	産業振興センター(3階)	参加・8名
8月9日	PM	1:30~	市民会館4階研修室	参加・10名

☆登録団体代表者交流会

7月26日 PM 2:00~ 市民会館4階研修室

16団体、26人の参加者は4つの班に分かれ、「私のグループの自慢できること」「市民活動を元気にするには？」について話し合い、それぞれ活発な意見交換が進んでいきました。

参加者のこえ

◇活動分野の違う団体の皆さんとたくさんの意見交換が出来て有意義な時間でした。

◇ややもすればマンネリになるボランティア活動で、他団体との交流会は「充電」のいい機会になり、文字通り「元気」をいただきました。

◇「ボランティア活動を市民に浸透させるための必要性→広報の充実」など、市民活動のあり方などについて、さまざまな分野からの提言を聞くことができました。

◎市民活動を元気にするための各班からの提案

- 市民活動センターは立地条件が悪い→シャトルバスの運行
- 利用者のために売店の設置
- 学生や有識者を含む市民の集まれる場所にすることが必要
- 事業時に場所(会場)を変えてみるのも一考
- 事業に一般市民参加が少ない→広報の必要性→市広報に折り込みチラシの挿入
- 市民会館前広場でコンサートなどの催し→4階(市民活動センター)への導入
- 魅力ある情報発信基地としての市民活動センターへ
- 地域通貨の活用→交通費などに利用
- 「寝屋川(川)美化の重要性」
- 一般市民にボランティア活動が十分浸透していない→広報の必要性
- 外部に向けての当活動の周知
- 各種助成金→活動者へ周知
- 発想の転換の必要性→斬新なアイデアの持ち寄り(笑いを入れることも大切)
- 楽しい企画の必要性→男女の分析などをして需要に応える
- 市民活動センター支所の設置

☆NPOなんでも相談

6月20日 PM 2:00~ 2件

NPO法人設立についてその方法と手続き、会計事務、税務などについて相談。

☆NPO勉強会

6月30日 PM 2:00～ 参加・24名
PM 6:00～ 参加・17名

大阪ボランティア協会NPO推進センターの磯野桂子講師を迎え昼と夜の2回実施。

市民活動=NPOについて、「非営利組織」→「営利を目的としない民間組織」であり、社団法人、財団法人、社会福祉法人、学校法人、宗教法人、生協、農協、労働組合など多数、そして特定非営利活動法人(一般的に「NPO法人」とされる)、市民活動団体・ボランティア団体(任意団体)……すべて「NPO」といえる。

NPOとボランティアの違い、「ボランティア」は「人」を示す概念、「NPO」は「組織」を示す概念である。「思い」を持った個人が集まり、「組織化」することになる。

NPO法人について、法人格の取得の目的、方法について別途資料により説明を受けた。



☆「みのお市民活動センター」との交流



8月2日(木) 市民活動センター運営協議会委員9名が、みのお市民活動センターを訪問、活動センターのあり方、運用についての話し合いを行った。みのお市民活動センターは、阪急電車箕面駅近くのビルの一室で産声を上げ、平成14年に箕面市の新都心ともいえる「かやの中央」(新御堂筋繊維卸商団地の隣)箕面マーケットパークの人の集まる賑やかな場所に移転。

話し合い内容

運営・・・施設-公共、管理運営-NPO法人 市の指定管理者委託制度で運営。

体制・・・専従4名、非常勤5名、サポーター105名で担当。

質疑・・・指定管理料、自主財源など運営に係る事項のメリット、デメリットなどを聞き参考になることが多かった。市民活動センターとして作られた新しい建物には運営のすばらしさとともに羨ましかった。

【登録団体活動紹介】

☆「若者の手で寝屋川市を元気にしたい」

新天地 in NEYAGAWA 実行委員会

新天地実行委員会は、寝屋川市に関わりのある若者によって構成された団体です。この委員会は「若者の手で寝屋川市を元気にしたい」という思いから立ち上がりました。

年1度ですが、寝屋川市駅周辺を中心にダンスや音楽、アート展示など様々な方に楽しんでいただけるような催しを実行委員会で一から考えて作り上げています。

この催しは「新天地 in NEYAGAWA」というもので、今年で3回目を迎えます。今年度は「みんなが大好きな街」をコンセプトに市の情報誌の制作や、イルミネーション、特産品の配布などこれまでになかったいろいろな催しを予定しています。

これからも成長し続ける新天地にご期待ください!!

【開催日時・場所】

平成19年10月12日(金) 18:00～20:00
13日(土) 13:00～20:00

@寝屋川市駅周辺、駅前親水空間 etc



その場所に清掃する事業所の名前が表示された表示板(サインボード)が設置されます。さらに清掃等に従事する者の安全確保のため、ボランティア保険の加入と保険料負担、清掃道具の貸し出し、回収ゴミの処理は、全て大阪府枚方土木事務所、または寝屋川市が行います。

以上は大阪府枚方土木事務所との協定と認定書の交付でスタートします。詳細の説明や協定に至るまでのお世話をしています。このお世話をするのもボランティアコーディネーターというボランティア活動です。この制度を是非是非ご利用下さい。

お問い合わせ 大村武司 寝屋川市太秦緑ヶ丘17-16 Tel 090-5677-6085

☆子どもたちに笑顔を

寝屋川国際婦人クラブ

寝屋川国際婦人クラブは、女性会員で組織され、本年創立23周年を迎えます。毎月1回の例会を活動のペース(8月、1月はお休み)としています。9月例会は、一子どもたちに笑顔を(ケニアのエイズ事情)と題してケニア人のエリックさんのお話でした。エイズで親を亡くした子どもたちに笑顔を取り戻したいというエリックさんの活動を聞きながら、日本でも増えつつあるエイズに私たちはもっと感心を持つと共に、教育や感染防止の広報の大切さを感じました。

7月例会は「クール・ジャパン」というテーマで、6カ国のジャイカ研修員の参加で大いに盛り上がりました。アニメ、着物はクール!!、電車を待つ人の整然とした列や車内の席の譲り合いもクール!!、外国人との交流を通し、何気ない私たちの生活の見直しや発見があってとてもおもしろい!!。

私たちはそんな活動を楽しんでいます。

☆まだまだ熟年“役立つ塾”

わくわく未来塾

この役立つ塾は「熟年を迎える世代が、社会生活の引退者でなく、これまでの人生で培われてきた経験や知識、技術などを社会のさまざまな分野に還元されることを通じて、今後もいきいきと人生を満喫していこう」としています。活動としては、

1. 小・中学校における「ゆとり教育活動」(総合学習の時間)の一環として

①伝承おもちゃづくり・遊び・・・昔遊び等を通じてふれあいの輪を広げ、文化の継承を伝える。

②語り部・平和学習(戦争体験)・・・修学旅行前の平和学習の取り組みとして、学童・生徒に戦中戦後に経験した各人の生活体験をそれぞれ資料・実物などで、戦争の恐ろしさ、むなしさなど命の大切さ、平和の尊さを説いています。

2. 子育て支援

○寝屋川市保健福祉部健康増進課の4ヶ月検診等に参加される、親子のお世話をしている子育て支援活動を行っています。

興味のある方は、毎月第2木曜日1時30分から、社会福祉協議会で定例会を開催しています。

この会に一度参加してみてください。



運営グループ情報

市民活動センター運営協議会のボランティアスタッフとして、市民活動センターに従事して2度目のお正月を迎えました。

昨年10月20日の第5回「ふれあいフェスタ」の参加者数とパネル展示コマ数は一昨年の第4回フェスタを上回るものでした。フェスタには多くの団体のご協力と、ボランティアの方々の企画から、準備、実施、あと片付けと連日のがんばりで盛況の内に幕を閉じ、改めて横のつながりと、市民活動のすばらしさを実感しました。

新しい年を迎えるにあたって、日常の市民活動センターがフェスタ当日のように活気あふれたセンターであるようにと願っています。

市民と行政のパートナーシップによるまちづくりを推進していくことを基本理念として、本年は寝屋川市全体の市民活動、ボランティア活動、NPO活動等の拠点となるよう、運営協議会の委員、ボランティアスタッフ共々、皆様の信頼と要望に応えられるよう努力いたします。

【運営グループ】

☆お願い

7月末から市民活動センターの交流サロン、情報コーナーにラティスを設置し、仕切れるようにしました。これにより、利用者が気持ち良く使用できることを望んでいます。上記のコーナーを利用される方は、事務所へ団体名または個人名、使用時間等の声かけをお願いします。

☆夜間利用の促進について

最近、夜間の利用者が減少しています。交通の便の悪いこともありますが、駐車場のスペースが他の施設よりも広く、料金が無料であるという利点があります。是非、夜間の利用をおすすめします。

【事務局情報】

☆助成金情報

1. 〈長寿・子育て・障害者基金事業〉

助成対象者：社会福祉の振興に寄与する事業を行う法人または団体で、応募日時点で法人または団体が設立されており、助成事業の実施体制が整っている法人または団体

応募締切日：平成19年10月31日

申込・問い合わせ：独立行政法人福祉医療機構基金事業部

〒105-8486 東京都港区虎ノ門4-3-13 秀和神谷町ビル9階

TEL 03-3438-9946 FAX 03-3438-0218

<http://www.wam.go.jp/wam/>

2. 〈コミュニティプロジェクト創出事業〉

助成対象者：個人、団体、民間非営利組織、企業等

応募締切日：平成19年11月30日

申込・問い合わせ：関西マルチメディアサービス(株)

〒530-6691 大阪市北区中之島6-2-27 中之島センタービル19階

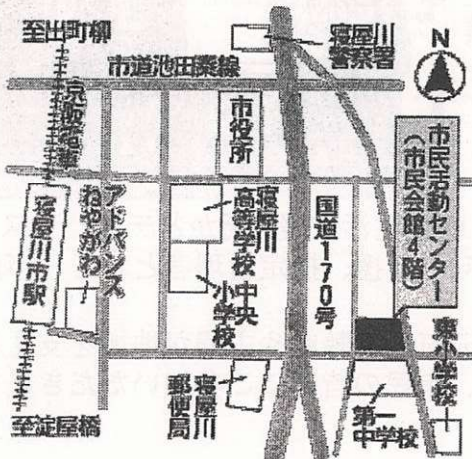
TEL 0120-52-3915 FAX 06-6459-3906

<http://www.mottoya.com/>

☆市民活動センターホームページのご活用を！

「こんなイベントをします」などのイベント情報。「集まれ仲間たち」などのボランティアメンバーなどの情報をお寄せください。直接またはFAXまで市民活動センター事務局までお知らせください。

ぜひ一度市民活動センター・ホームページをご覧ください。大切な情報がいっぱいあります。



☆寝屋川市立市民活動センター利用案内

開館時間 9:00～21:00

(日曜祝日は9:00～17:30)

休館日 毎月第2月曜日および12/29～1/3

TEL:072-812-1116 FAX:072-812-1118

E-mail smkd-center@orion.ocn.ne.jp

ホームページ <http://www2.ocn.ne.jp/~katudo/>

〒572-0848 寝屋川市秦町41-1

寝屋川市立市民会館4階